

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

平成28年4月21日

計画の名称	1 高梁市地域住宅等整備計画											
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）				交付対象	高梁市						
計画の目標	住宅の居住水準の向上を図り良質な住宅を供給することを目標とする。尚、次の3点を重点目標とする。①地域の高齢化に対応しバリアフリー化を進める。②近代的で魅力的な公営住宅を増やすことにより、若者人口の定住を促進する。③入居資格を子育て世帯のみに限定した地域優良賃貸住宅（一般型）を建設し、子育て世帯の定住を促進する。											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 水洗化住宅の割合 バリアフリー化住宅の割合 地域優良賃貸住宅（一般型）の供給戸数 											
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値	備考	
										当初現況値 (H23当初)		中間目標値
①	高梁市内におけるトイレが水洗化された公営住宅の割合 (トイレが水洗化された住宅戸数) / (管理戸数) H23: 531戸 / 695戸				H27: 574戸 / 695戸				76.4%		82.6%	
②	高梁市内におけるバリアフリー化された公営住宅の割合 (バリアフリー化された住宅戸数) / (管理戸数) H23: 276戸 / 695戸				H27: 332戸 / 695戸				39.7%		47.8%	
③	高梁市内における地域優良賃貸住宅（一般型）の戸数 (地域優良賃貸住宅戸数) H23: 4戸				H27: 15戸				4戸		15戸	
全体事業費	合計 (A+B+C)	320百万円	A	283百万円	B	0	C	37百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		11.6%	

事後評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
高梁市において評価を実施	平成28年4月
	公表の方法
	高梁市のホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
A-1	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	地域住宅計画に基づく事業（地域優良賃貸住宅整備事業）	定住促進	高梁市						96		
A-2	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	地域住宅計画に基づく事業（公営住宅ストック総合改善事業）	市営住宅のストック改善	高梁市						187		
合計													283			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
C-1	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	—	地域優良賃貸住宅土地取得造成事業	用地取得及び造成	高梁市						7		
C-2	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	—	公営住宅の改善に係る設計等事業	工事監理業務の委託	高梁市						4		
C-3	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	—	更なる激変緩和等措置事業	家賃の激変緩和措置	高梁市						8		
C-4	住宅	一般	高梁市	間接	民間事業者	—	学生宿舍活用促進事業	家族向け住宅への改造に対する助成	高梁市						12		
C-5	住宅	一般	高梁市	間接	民間事業者	—	老朽危険空き家除却事業	老朽化し危険となった空き家の除却への助成	高梁市						6		
合計																37	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C-1	地域優良賃貸住宅の用地を円滑に整備する。																
C-2	公営住宅の改善に係る設計等事業を行うことにより、ストック改善事業を円滑に進める。																
C-3	公営住宅法施行令改正等に伴う負担軽減措置を行うことにより、市営住宅入居者の生活の安定を図る。																
C-4	学生向けワンルームマンションを家族向け住宅に改造することにより、良質な住居環境の整備を行い、若者や子育て世帯等の定住促進を図る。																
C-5	老朽化し危険となった空き家住宅を除却することにより、住宅環境の整備を行う。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅等ストック総合改善事業により25戸（星原第1住宅10戸、地頭第1住宅15戸）を水洗化させたことで、住環境の向上が図れた。 ・公営住宅等ストック総合改善事業により38戸（内山下第2住宅7戸、星原第1住宅10戸、星原第2住宅6戸、地頭第1住宅15戸）をバリアフリー化させたことで、住民の安心と安全性の向上が図れた。 ・地域優良賃貸住宅整備事業により7戸（八長住宅3戸、近似住宅2戸、星ヶ丘住宅2戸）を建設し、子育て世帯向け住宅の充実が図れた。
--------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

II 定量的指標の達成状況	指標①（トイレが水洗化された公営住宅の割合）	最終目標値	82.6%	目標値と実績値に差が出た要因	当初計画より事業費が高み、事業進捗が進まなかったため目標を下回った。
		最終実績値	80.0%		
	指標②（バリアフリー化された公営住宅の割合）	最終目標値	47.8%	目標値と実績値に差が出た要因	当初計画より事業費が高み、事業進捗が進まなかったため目標を下回った。
		最終実績値	45.2%		
	指標③（地域優良賃貸住宅（一般型）の戸数）	最終目標値	15戸	目標値と実績値に差が出た要因	建設候補地選定等に時間を要したため、目標を下回った。
		最終実績値	11戸		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）	
------------------------------------------	--

3. 特記事項（今後の方針等）

次期地域住宅計画においても「住環境の向上」に重点を置き、公営住宅ストックの改善を計画的に行うとともに、若者世代の定住支援策の一つとして、子育て世帯向け住宅の充実を図っていく。

(参考様式3)

(参考図面) 地域住宅支援

計画の名称	高梁市地域住宅等整備計画		交付対象	高梁市
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)			

